

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和56年9月21日

第24報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa*</i>	20		
(藍) <i>Anabaena macrospora var. crassa*</i>	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	320		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	400	○	
(珪) <i>Synedra ulna</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	60		
(緑) <i>Oocystis sp.</i>	80		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	12800	◎	◎
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	40		
(緑) <i>Cosmarium sp.</i>	20		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	200		○
(藍) 藍藻綱	60	0.4	4.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	740	5.3	3.2
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	60	0.4	0.5
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	13140	93.9	92.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	14000	総体積	2.17E+07
種 類 数	11	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし * 印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

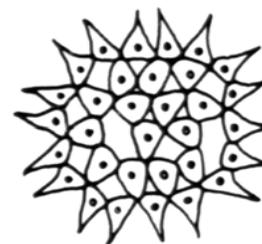
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	12800

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	400

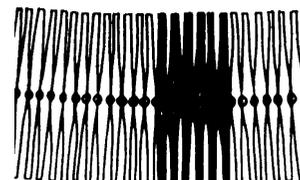
植物プランクトン第1優占種



Pediastrum biwae
(ピワケンシヨウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワケンシヨウモと呼ばれている。

植物プランクトン第2優占種



Fragilaria crotonensis
(オビケイソウ)
珪藻綱

多数の細胞が中央縦面で互いに接しあって、帯状の群体を形成して浮遊する。